



を園児たちに披露しました。実際にヤギにエサをあげてふれあったあと、何故機械を使わずヤギや羊による除草を行うのか、機械を使った除草と比べるとどうなのか、ちいさな子どもには難しいかもしれませんが、一つはヤギをヒーローにした戦隊もののストーリーで、もう一つは少し難しい地球温暖化をテーマにしたお話を聞いてもらいました。

子どもたちと対話しながらの紙芝居は大成功で、環境について考えてもらうきっかけになったのではないかと思います。

● 除草作業に真剣に取り組む



● ヤギに人参をプレゼント

6月22日(水)、寺田保育園の園児たちと一緒に、環境について考え、未来へとつなげる活動をしてきました。

まずは、保育園が以前植樹した千本木で草むしりです。はじめは小さな手で、自分たちがひっぱって抜くことができる小さな草を抜いていた園児たちが、そのうち「こおんな大きいの！」と自分の背丈ほどもある大きな草を、力強く根っこごと引き抜いて見せてくれました。園児たちの表情は、充実感と達成感でキラキラしていました。一通りきれいになると、保育園で種から育てたクヌギの苗を2本植樹して千本木をあとにしました。

つづいてECO村に移動です。ここで、私達が作成した『ECO除草』の紙芝居

